

大型連休はロードサービスの トラブルにご注意！

<事例>

車で旅行中にタイヤがパンクしたので、ネットで検索した「基本料金2,280円～」と表示のあったサイトからロードサービスを申し込んだ。到着したロードサービス事業者に「見積もりだと8万円」と言われ高額だと思ったが仕方なく支払った。しかし、走行中に違和感があったのでガソリンスタンドで点検してもらおうと、「タイヤのサイズが合っていない、費用も高額だ」と言われた。



(消費者庁イラスト集より)

【トラブルにならないためのポイント】

👉 自動車が故障したら、まず保険会社へ問い合わせましょう。

自動車保険にはロードサービスが付帯していることが多くあります。故障したことに焦ってネットで検索した事業者に依頼するのではなく、自分が契約中の保険会社に相談しましょう。また、トラブルに備えるため、日頃から契約内容を確認し、連絡先を控えておくとう安心です。

👉 サイト上の表示価格を信用しない。

ネットの検索結果で上位に表示された事業者だからと安易に信用することは危険です。「基本料金〇〇円」「△△円～」等と表示されていても、故障状況や周りの環境等によって費用は様々です。依頼する前に「どのような作業になるか」「状況によってはどの程度費用がかかるのか」等を必ず確認しましょう。

👉 請求額に納得できないときは説明を求めましょう。

「事前の説明と異なり作業後の請求が高額だった」「修理できていなかった」等、納得できない場合は、後日納得した金額で支払う意思を示しつつその場での支払いは断りましょう。

困った時は、長野市消費生活センター(026-224-5777)または
消費者ホットライン「188」へご相談ください。

(188は土日祝でも10:00~16:00の間はご相談できます。)